

## ●子育てについてうかがいます

### P.子どもを産み育てるための支援として何を求めますか

- ・保育園も学校も、日本はお金がかかりすぎる。(70代女性)
- ・何でそうなるのかの原因の追究と対策が必要。(70代男性)
- ・でも親権のない片親が生存している場合は、養育費をきちんと支払う制度を確立すべき。勝手に離婚したり未婚で子どもをつくった人の責任を社会負担するのはおかしい。死別のみ支援対象とするべき。DV ややむを得ない理由で離婚した場合も行政が片親の収入から強制的に養育費を徴収して父子・母子家庭に渡すようにすればよいと思う。現状で片親としか暮らしていないというだけでむやみに税金をつぎ込むのはまさに税金の無駄遣い。無責任な親を増やすだけ。(40代男性)

### 5.労働条件の改善

- ・両親が子育て中は1日7時間労働が可能になること。休みがきちんと取れてその後職場復帰できること。(30代女性)
- ・子育て中は両親が早く帰宅できるようなこと(夕食は家族で食べるとか)。(50代女性)
- ・専門家のレベルが低い。(30代女性)
- ・両親が仕事をするためのインフラ整備。(30代女性)
- ・乳児・幼児の教育法を親に教育する。(50代男性)
- ・子どもはみんなのもの。国民全体で。(70代男性)
- ・治安。(40代女性)
- ・自分の子どもを国から支援してもらうなんて生まないほうがいい。(女性)
- ・不妊治療補助の充実。(40代男性)
- ・野球場ふやせ。(50代男性)
- ・児童手当で子どもを生むか?貴方達は金をもらったなら子どもつくるか。(70代)
- ・小学校からの(子育てに協力というスタンスはなくし)男性教育、子育ては男女一緒に徹底させる。我が家ではできているので不可能ではないはず。もちろん男女の役割は必要。(40代女性)
- ・都営住宅を増やして母子家庭の優先枠を大きくしてほしい。
- ・母親の職場復帰の心配のない社会にする。(60代男性)
- ・1について、医療従事者が入る保険はあるのでしょうか。リスク高により従事者減の将来として。(40代女性)
- ・女性の社会的地位向上。
- ・病中、病後の保育制度の充実。(30代女性)
- ・子どもを産む事が社会的に不利にならない政策。(40代女性)
- ・公共サービスに頼るのではなく、欧米のように身近な男性が協力すべき。(50代女性)
- ・高校無償化の廃止。子どもの扶養控除復活。(20代男性)

- ・正規の職員を増やし、定員を増やす。(30代男性)
- ・幼稚園と保育園の統合。(女性)
- ・男が家庭を省みる心と時間の余裕が一番!(60代女性)
- ・社会的啓蒙。(50代男性)
- ・学費は無料がよい。(男性)
- ・小学生の夕方の預け場。(40代男性)
- ・所得の問題。(女性)
- ・少子化の中での有効利用等も。(60代男性)
- ・子どもは生まれたら全て成人するまで、国が支援して育てるようにする。(女性)
- ・タバコを公園で吸っていてあぶないし、くさい!!(30代男性)
- ・広い住居の提供。(男性)
- ・女性が主婦にならない社会。(男性)
- ・産み逃げ防止。(70代)
- ・必要ない。(50代男性)
- ・地域で子育てする。(70代男性)
- ・民主党の子ども高校手当て等絶対反対。(70代男性)
- ・母が孤立しやすい環境、家賃補助 or 住宅ローン減税 etc。(30代女性)
- ・校庭の解放。(70代男性)
- ・幼稚園でももっと延長保育の時間が長くないと働けない。(30代男性)
- ・保育園の先生の体制、待遇の改善。(30代女性)
- ・保育、育児のトータル支援体制の構築。(男性)
- ・保育バウチャー制の導入。(30代男性)
- ・社会的フォローを強化してほしい。(男性)
- ・社会の意識改革。(40代男性)
- ・お金をばら撒くのではなく、お金のかからない施策。
- ・学童保育の充実、時間延長。(30代女性)
- ・所得税の平等性、第3号制度の廃止。(女性)
- ・地元商店街の活性化。(50代)
- ・不妊治療の助成を増やす。(女性)
- ・学童保育の増加。(40代女性)
- ・不妊症患者のデータ把握と支援。10代後半からの女性への出産できる体を作る情報提供、または授業、または病院受診。(30代女性)
- ・自然環境の回復。(50代男性)
- ・地域社会の安全、安心。(男性)
- ・あまり他に依存する風潮は不可。(70代男性)
- ・保育園を増設するより、休職制度と職場復帰の保障。(女性)

- ・昔の人は結婚生活も我慢しいしいやってきた。今は簡単に離婚して単親となる。実際はよくわからない。(60代女性)
- ・空き地がもっとあれば良い。(男性)
- ・子ども、児童手当を廃止し、義務教育まで無料とする。(60代女性)
- ・都会の子育てに大增税。
- ・男性字カーブは、幼稚園入園が退職の引き金。行政も主婦ありきの仕組みを見直してください。(30代女性)
- ・男女とも育児をする、労働条件を良くしないとだめ。(50代女性)
- ・親の意識、モラルの改善。(50代)
- ・不妊治療の補助。
- ・男性の強制的育児休暇。(30代女性)
- ・支援求めすぎ。(40代男性)